

1

次のAとBの両方を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

A

大学の工学部への志願者はこの二十年間で三分の一に減ったという。不況時に企業が工学系の人員を減らしたことが悪影響を与えているためだ。その上、90年代以降大学では学生の集まらない学科を統合し、カタカナ語の新しい学科を作った。これも工学系から学生が離れる原因になっている。

企業では、工学系の新入社員たちは、まず工場に配置され、ヘルメットと作業服姿で研修を行う。そのためどうしても、工学系には「きたない、きつい」といったイメージがつきまとう。その一方でパリッとしたスーツを着てオフィス街をさつそうと歩く銀行マンや商社マンの姿は経済誌の表紙を飾り、若者の目にはまぶしく映るに違いない。

また、文系と工学系では生涯賃金にかなりの差が生じるといふ調査結果も出ており、この工学離れは「技術者を軽視してきた結果だ」と指摘する声も聞かれる。

## B

日本に住む外国人の中に「技術」の在留資格を持つ外国人の数が増えている。特に中国・台湾からの技術者の急増が目立つ。その背景にあるのは日本の人口の減少と少子高齢化である。その上大学では工学系離れの傾向が年々目立つという事情がある。

高度経済成長時代の日本を支えたのは技術者たちである。しかし現代の若者たちは技術者になりたがらず、「モノ作り」の世界に飛び込もうとはしない。

モノ作りの担い手の不足は深刻である。世界で常にトップクラスを保ってきた日本の競争力は、ここ数年急速に落ちたと言われている。このままでは、国際社会での日本の競争力は弱まるばかりである。早急に対策を立てなければならない。

**問1** AとBのどちらにも触れられている内容はどれか。

- 1 賃金格差
- 2 国際競争力の低下
- 3 少子高齢化の影響
- 4 大学生の工学離れ

		A	B
1	賃金格差		
2	国際競争力の低下		
3	少子高齢化の影響		
4	大学生の工学離れ		

**問2** 技術者不足について、Aの筆者とBの筆者はどのような立場をとっているか。

- 1 Aは不安だと言っているが、Bは立場を明確にしていない。
- 2 Aは立場を明確にしていないが、Bは不安だと言っている。
- 3 A、Bとも不安だと言っている。
- 4 A、Bとも立場を明確にしている。

		正誤
1	Aは不安だと言っている	
	Bは立場を明確にしていない	
2	Aは立場を明確にしていない	
	Bは不安だと言っている	
3	Aは不安だと言っている	
	Bは不安だと言っている	
4	Aは立場を明確にしている	
	Bは立場を明確にしている	

**問3** 技術者不足の主な原因は何か。

- 1 学生の好む職種を世間がもてはやしたこと
- 2 日本の技術力が落ちたこと
- 3 カタカナ語の職種を若者が希望したこと
- 4 技術者を軽視したこと

		正誤
1	学生の好む職種を世間がもてはやしたこと	
2	日本の技術力が落ちたこと	
3	カタカナ語の職種を若者が希望したこと	
4	技術者を軽視したこと	

A

大学の工学部への志願者はこの二十一年間で三分の一に減ったという。不況時に企業が工学系の人員を減らしたことが悪影響を与えているためだ。その上、90年代以降大学では学生の集まらない学科を統合し、カタカナ語の新しい学科を作った。これも工学系から学生が離れる原因になっている。

企業では、工学系の新入社員たちは、まず工場に配置され、ヘルメットと作業服姿で研修を行う。そのためどうしても、工学系には「きたない、きつい」といったイメージがつきまとう。その一方でパリッとしたスーツを着てオフィス街をさっそうと歩く銀行マンや商社マンの姿は経済誌の表紙を飾り、若者の目にはまぶしく映るに違いない。

また、文系と工学系では生涯賃金にかなりの差が生じるという調査結果も出ており、この工学離れは「技術者を軽視してきた結果だ」と指摘する声も聞かれる。

## B

日本に住む外国人の中に「技術」の在留資格を持つ外国人の数が増えている。特に中国・台湾からの技術者の急増が目立つ。その背景にあるのは日本の人口の減少と少子高齢化である。その上大学では工学系離れの傾向が年々目立つという事情がある。

高度経済成長時代の日本を支えたのは技術者たちである。しかし現代の若者たちは技術者になりたがらず、「モノ作り」の世界に飛び込もうとはしない。

モノ作りの担い手の不足は深刻である。世界で常にトップクラスを保ってきた日本の競争力は、ここ数年急速に落ちたとされている。このままでは、国際社会での日本の競争力は弱まるばかりである。早急に対策を立てなければならない。

## ◆答えるための解説

- 問1** AとBのどちらにも触れられている内容はどれか。
- 1 Aに「文系と工学系では生涯賃金にかなりの差が生じるという調査結果も出ており」とあるが、Bの文中にはないので、×
  - 2 Bに「世界で常にトップクラスを保ってきた日本の競争力は、ここ数年急速に落ちたと言われている」とあるが、Aの文中にはないので、×
  - 3 Bに「その背景にあるのは日本の人口の減少と少子高齢化である」とあるが、Aの文中にはないので、×
  - 4 Aに「これも工学系から学生が離れる原因になっている」、Bに「大学では工学系離れの傾向が年々目立つという事情がある」とあるので、○
- 問2** 技術者不足について、Aの筆者とBの筆者はどのような立場をとっているか。
- 1 Bに「早急に対策を立てなければならない」とあるので、×
  - 2 Aは情報を並べたのみで意見を言っていないが、Bには「早急に対策を立てなければならない」とあるので、○
  - 3・4 2と同じ理由で、×
- 問3** 技術者不足の主な原因は何か。
- 1・2・3 文中にないので、×
  - 4 Aに「この工学離れは『技術者を軽視してきた結果だ』と指摘する声も聞かれる」とあるので、○

## ◆読むための解説

## 重要単語

工学部	こうがくぶ	engineering department 工学系
志願者	しがんしゃ	applicant 报名者; 申请人
不況時	ふきょうじ	recession 不景气时, 经济萧条时
統合する	とうごうする	to amalgamate 合并
企業	きぎょう	firm/business 企业
配置する	はいちする	to post/deploy 配置, 安置, 部署
作業服姿	さぎょうふくすがた	work clothes 身着工作服
きつい		severe/hard 累人, 费力
パリッとした		sharp/crisp 笔挺; 仪表堂堂
オフィス街	オフィスがい	office area 商务楼林立的街道
さっそうと		dashing 飒爽
商社マン	しょうしゃマン	business man 贸易公司职员
飾る	かざる	to display 装饰, 装点; (使) 生色
生涯	しょうがい	lifetime 一生, 一辈子; 终生
賃金	ちんぎん	salary 工资, 薪水
生じる	しょうじる	to be born/be produced 发生
軽視する	けいしする	to look down on/ignore 轻视
指摘する	してきする	to point out 指出
在留資格	ざいりゅうしかく	residence qualification 居留资格
急増	きゅうぞう	increase rapidly 剧增
目立つ	めだつ	to stand out 显眼, 显著, 引人注目
背景	はいけい	background 背景
高度経済成長時代	こうどけいざい せいちょうじだい	era of rapid growth 经济高度发展时期
モノ作り	モノづくり	making things 制造
深刻	しんこく	serious 严重
常に	つねに	usually 经常
保つ	たもつ	to maintain/keep 保持
早急に	そうきゅうに / さっきゅうに	urgently 紧急地, 火速地; 赶忙地
対策を立てる	たいさくをたてる	to make plans against 制定对策



## 重要表現

● 工学系には「きたない、きつい」といった**イメージがつきまとう**。

= 工学系には「きたない、きつい」という悪い印象が常にある。

【例】あの女優には何故か暗い**イメージがつきまわっている**。

● 若者の目には**まぶしく**映るに違いない。

= 若者には輝いて見えることだろう。

【例】成功した彼の姿は、失業中の今の私にはとても**まぶしい**。

● モノ作りの**担い手**

= モノ作りを引き受けている人達

【例】この地域では、子どもたちが伝統芸能の**担い手**として、古くから伝わる盆踊りの練習を続けている。

● 弱**まる**ばかりである。

= 弱くなる一方だ。

【例】環境を保護しようという世論が高**まっている**。